

# 福井県感染症発生動向調査速報

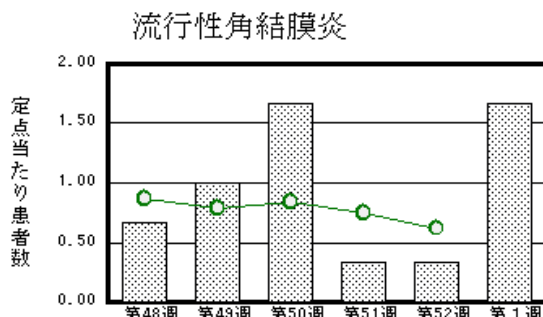
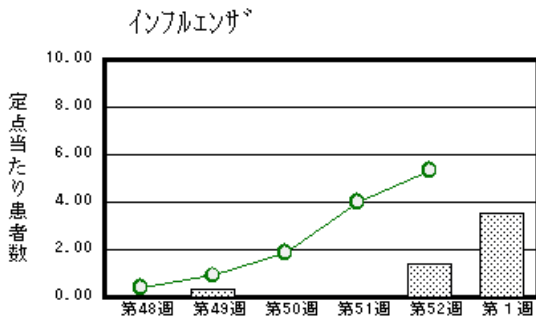
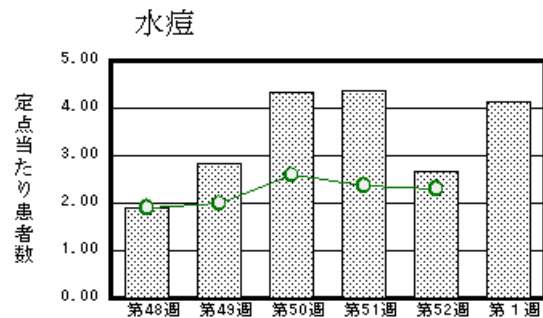
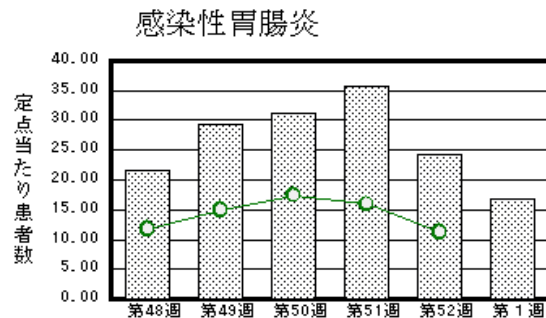
<<平成18年>>

<週報> 第1週 (平成18年1月2日～1月8日)  
 <月報> 第12月 (平成17年12月1日～12月31日)

発行日：平成18年1月11日  
 発行：福井県健康福祉部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎368名(16.73名) 水痘91名(4.14名) インフルエンザ113名(3.53名) 流行性角結膜炎5名(1.67名) 咽頭結膜熱32名(1.45名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(368名) インフルエンザ(113名) 水痘(91名) 咽頭結膜熱(32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は368名です。定点当たり患者報告数は減少しました(24.18名 16.73名)。地域別にみると福井地区30.71名、坂井地区18.33名、奥越地区14.5名、二州地区10.0名、丹南地区7.8名の順となっています。
- 【水痘】報告数は91名です。定点当たり患者報告数は増加しました(2.68名 4.14名)。地域別にみると若狭地区6.5名、二州地区5.33名、福井地区4.57名、奥越・丹南各地区4.0名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は113名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.41名 3.53名)。地域別にみると丹南地区6.63名、福井地区3.55名、二州地区3.0名、坂井地区1.67名、若狭・奥越各地区0.67名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は5名です。定点当たり患者報告数は増加しました(0.33名 1.67名)。地域別にみると丹南地区2.0名、福井地区1.5名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第50週号(12月12日～12月18日)要点

発生動向総覧	<第50週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <11月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第50週の定点当たり報告数は全国レベルで1.88となり、今シーズン初めて流行の指標である1.0を上回った <感染性胃腸炎> 第50週の定点当たり報告数は17.4と、1995年以降の11年間では最高値を記録した
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン
速報	川崎市におけるB型インフルエンザウイルスの分離
海外感染症情報	ギニアでの黄熱流行 / 米国での大腸菌O157流行 / インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / ニューヨーク市内の病院の新生児 / 産科病棟での結核院内感染事例 2003年 / 鳥インフルエンザA/H7N7型株のヒト・ヒト感染伝播 - オランダ2003年
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)]      平成18年 第1週      平成18年1月2日(月)～平成18年1月8日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(52週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	39 3.55	5 1.67	12 3	2 0.67	2 0.67	53 6.63	113 3.53	45 1.41	24775 5.34
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	6 0.86		1 0.33		1 0.5		8 0.36	6 0.27	1864 (50週)
	咽頭結膜熱	19 2.71		4 1.33		4 2	5 1	32 1.45	30 1.36	1068 0.35
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	2 0.67	5 1.67	1 0.5	2 1	6 1.2	27 1.23	40 1.82	3314 1.10
	感染性胃腸炎	215 30.71	55 18.33	30 10		29 14.5	39 7.8	368 16.73	532 24.18	33595 11.15
	水痘	32 4.57	2 0.67	16 5.33	13 6.5	8 4	20 4	91 4.14	59 2.68	6942 2.30
	手足口病								1 0.05	328 0.11
	伝染性紅斑									461 0.15
	突発性発しん	7 1.00		3 1		1 0.5	1 0.2	12 0.55	6 0.27	1320 0.44
	百日咳									23 0.01
	風しん									10 0.00
	ヘルパンギー ナ									98 0.03
	麻しん(成人麻し んを除く)									3 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	4 0.57	1 0.33	5 1.67	2 1	4 2	5 1	21 0.95	17 0.77	3720 1.23
	急性出血性結膜 炎									11 0.02
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	3 1.50					2 2	5 1.67	1 0.33	399 0.62
	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									9 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	114 0.24
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									9 0.02
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第50週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成18年第1週 平成18年1月2日(月)～平成18年1月8日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満	7			15	5			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				34	4			6						12ヶ月未満								
1歳	14	1歳	1	11		71	20			3						1歳								
2歳	15	2歳		2	2	40	20			1					1	2歳								
3歳	11	3歳		6	6	39	9								5	3歳								
4歳	5	4歳		3	7	30	20								2	4歳								
5歳	6	5歳		2	4	18	5								5	5歳								
6歳	4	6歳		2	2	19	6								6	6歳								
7歳	6	7歳		3	2	13									1	7歳								
8歳	2	8歳				12	2									8歳								
9歳	4	9歳		1	1	12										9歳								
10～14歳	8	10～14歳			3	33									1	10～14歳								
15～19歳	7	15～19歳		1		11										15～19歳								
20～29歳	10	20歳以上		1		21										20～29歳		1						
30～39歳	6															30～39歳		2			1			
40～49歳	7															40～49歳		1						
50～59歳	4															50～59歳		1						
60～69歳	2															60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上																								
合計	113	合計	8	32	27	368	91			12					21	合計		5			1			
前期計	45	前期計	6	30	40	532	59	1		6					17	前期計		1			1			
当期間/前期	2.51	当期間/前期	1.33	1.07	0.68	0.69	1.54	0	***	2	***	***	***	***	1.24	当期間/前期	***	5	***	***	1	***	***	***
増減数	68	増減数	2	2	-13	-164	32	-1		6					4	増減数		4						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	2			3		4		10	2	2				
坂井	1	1						1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2						1		3		1				
合計	5	6	2			3		6		15	2	6	33	8		41
前期計	5	10	2		2	3		1		14	4	6	23	16		39
当期間/前期		0.6	1	***	0	1	***	6	***	1.07	0.5		1.43	0.5	***	1.05
増減数		-4			-2			5		1	-2		10	-8	0	2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1			2		2		5	1	2				
坂井	1	1						1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2						1		3		1				
合計	5	1.2	0.4	0	0	0.6	0	1.2	0	3	0.4	6	6.6	1.6	0	8.2
全国11月	917	1.31	1.67	0.36	0.55	0.32	0.32	1.03	0.22	3.02	2.76	469	3.81	1.31	0.17	5.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													3	1		4
1歳~4歳													1	5		6
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳																
20歳~24歳		1	1							1	1					
25歳~29歳		2	1			1		1		4	1		1			1
30歳~34歳								1		1			1			1
35歳~39歳						1		2		3						
40歳~44歳		1								1						
45歳~49歳		2				1		1		4			1			1
50歳~54歳								1		1				1		1
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													2			2
70歳以上													22			22
合計		6	2			3		6		15	2		33	8		41
前期計		10	2		2	3		1		14	4		23	16		39
当期間/前期		0.6	1	***	0	1	***	6	***	1.07	0.5		1.43	0.5	***	1.05
増減数		-4			-2			5		1	-2		10	-8		2

\*\*\*は前期計が 0 のとき